

ひの市議会だより

第 1 8 3 号
平成 20 (2008) 年
5 月 9 日 発行

日 野 市 議 会

〒191-8686 日野市神明1-12-1
TEL (042) 585-1111 (内線6002~6005)
FAX (042) 586-4605
http://www.city.hino.lg.jp/

平成 20 年
第 1 回定例会

平成20年度予算を可決

子育てしやすいまち日本一を目指して

平成20年第1回定例会は、2月28日から3月28日までの30日間にわたって開催し、市長提出議案45件、議員提出議案8件、請願・陳情13件が審議されました(審議結果は3、6面に掲載)。

今定例会では、議長、副議長の辞職に伴う正・副議長選挙を初日に行い、議員25名による投票の結果、議長に手嶋精一郎議員(自民クラブ)、副議長に秋山薫議員(市民クラブ)が選出されました。また、常任委員会委員や一部事務組合議会議員を新たに選出するなどの人事構成も行いました。市長提出議案のうち、平成20年度予算案については、一般会計予算及び特別会計予算の二つの特

別委員会を設置し、審査を行いました。委員会での審査と同様に、本会議においても「一般会計予算」及び「特別会計予算」の一部については、その賛否が分かれたましたが、採決の結果、賛成多数でいずれも原案のとおり可決しました(審議概要は2面に掲載)。その他の議案についてはすべて原案のとおり可決・同意しました。議員提出議案については7件を原案のとおり可決し、1件を否決しました。

5日間にわたり行われた一般質問では、23名の議員から43件の質問がありました(一般質問は4、5面に掲載)。



▲昨年の新選組まつりの隊士パレード (今年は5月11日に実施)

主な議案と内容

- ◎日野市立平山台健康・市民支援センター条例の制定について
《原案可決》
この議案は、旧平山台小学校を活用し市民の健康、生活等を支援することにより、子ども、現役世代、高齢者を含む誰もが健康で安心して暮らせるふれあいのあるまちをつくるため、日野市立平山台健康・市民支援センターを開設するものです。
- ◎日野市後期高齢者医療に関する条例の制定について
《原案可決》
この議案は、後期高齢者医療制度が平成20年度に開始されることに伴い、市が行う事務について規定する条例を新たに制定するものです。
- ◎日野市住宅改良資金融資条例を廃止する条例の制定について
《原案可決》
この議案は、高齢者や重度心身障害者の居室の増改築等の資金融資の斡旋および利子補給制度事業に対して、市民の需要が極めて低くなったことに伴い条例を廃止するものです。
- ◎平成20年度日野市後期高齢者医療特別会計予算
《原案可決》
この議案は、後期高齢者医療制度が創設されることに伴い、新たに設置するもので平成20年度の歳入、歳出予算の総額は24億5千万円です。歳入については、主に後期高齢者医療保険料が13億6千万円、一般会計からの繰入金金が10億9千万円となっています。歳出については、制度を運営する東京都後期高齢者医療広域連合への負担金が23億6千万円となっています。

正副議長 就任あいさつ



市民クラブ
市議会議員3期



自民クラブ
市議会議員3期

議長 手嶋精一郎(71歳)

副議長 秋山 薫(54歳)

去る3月の第1回定例会において、私どもは第24代の日野市議会議長並びに副議長に選任されました。先行きの読みにくい経済状況あるいは社会環境の変化の中、責務の重大さを自覚し、もとより微力ではございますが、市民の皆様「ここが私のふるさと日野です」と誇っていただけるまちづくりのため、努力してまいります。さて、日野市では高齢者健康施策の拡充や子育て支援サービスの充実、あるいは安全で安心なまちづくりなど、少子高齢化社会に即応したさまざまな施策を展開し、市民生活のより一層の向上に努めてまいります。行政改革を一層進め、健全な市政運営ができませんよう、市議会といたしましても市民の皆様代表として行政をしっかりとチェックし、皆様の声を市政に反映できますようその機能を果たしていく所存です。何卒、市政並びに市議会への一層のご支援を心よりお願い申し上げます。

おり、全体の96・6%を占めています。

◎日野市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定等について
《原案可決》
この議案は、平成19年7月1日から開始した日

野市内9カ所の特定郵便局における住民票等の交付サービスを継続するに当たり、地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律第3条第1項の規定に基づき9カ所の郵便局の指定を行うものです。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

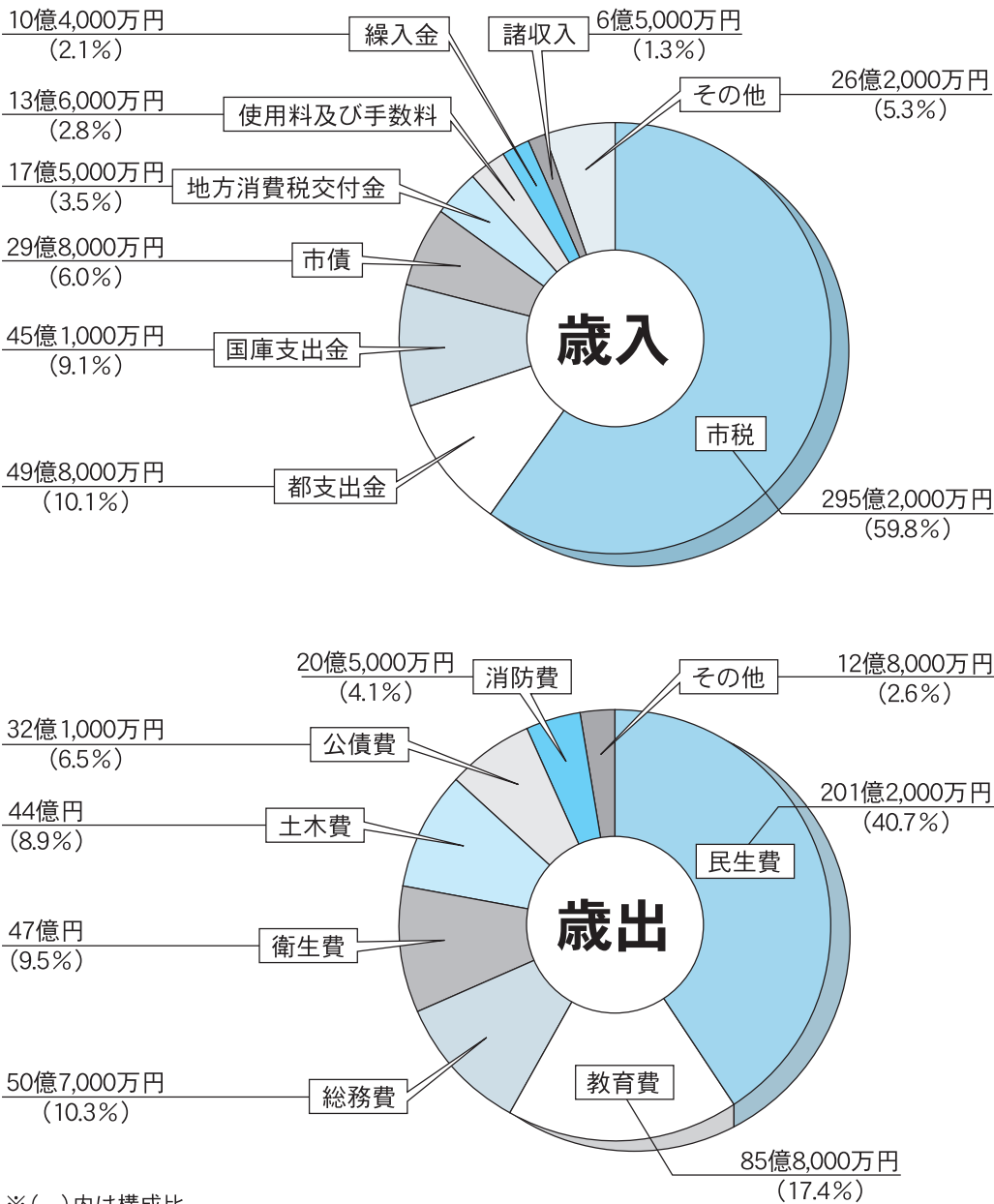
今定例会において、次の方を固定資産評価審査委員会委員として選任することに同意しました。
奥住 日出男(再任) (住所) 日野台2-20-5

平成20年第1回定例会の日程

2月28日	会期の決定、議長選挙、副議長選挙
29日	委員会の設置・選任、一部事務組合議会議員等の選挙・推薦
3月3日	本会議 (所信表明、行政報告、諸般の報告、議案上程、請願上程)
5日	本会議 一般質問
10日	本会議 (一般質問、議案上程、請願上程)
11日	常任委員会 (企画総務、市民文教)
13日	常任委員会 (健康福祉、環境まちづくり)
14日	一般会計予算特別委員会
17日	特別会計予算特別委員会
21日	本会議 (審査報告、議員派遣、議案上程)
24日	
28日	

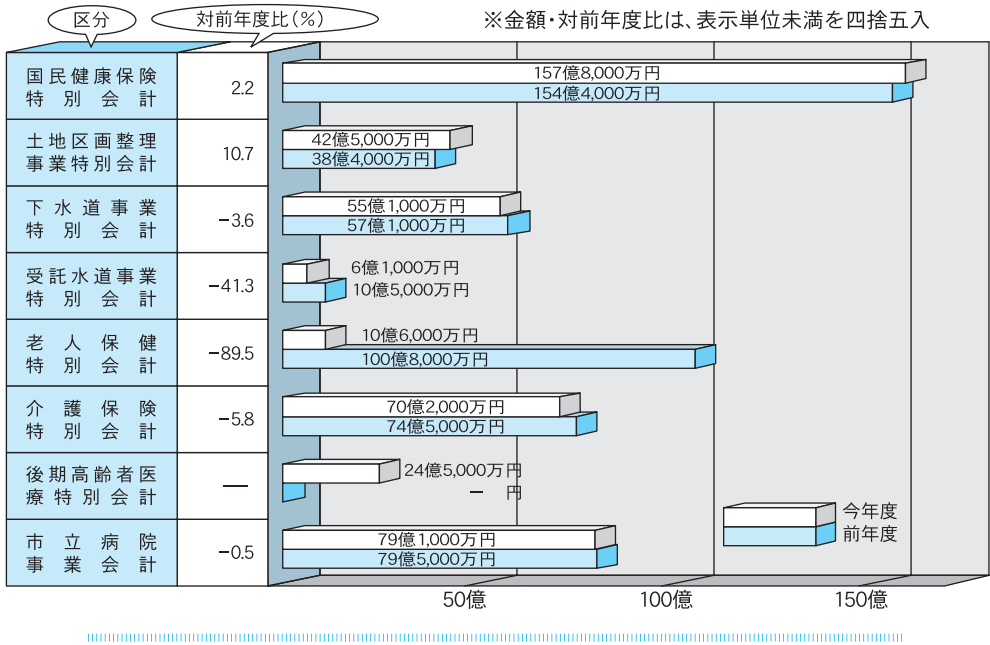
平成20年度一般会計予算構成図

一般会計予算総額 494億 1,000万円 (前年度比4.1%減)



※ () 内は構成比
※ 金額・構成比は、表示単位未満を四捨五入

特別会計予算総額 445億 9,000万円 (前年度比13.4%減)



※ 金額・対前年度比は、表示単位未満を四捨五入

健康福祉委員会
◎ 渡辺 眞
◎ 田原 茂
◎ 森田 幸
◎ 中谷 和
◎ 池田 洋
◎ 佐藤 二
◎ 鈴木 勝
◎ 鈴木 豊

市民文教委員会
◎ 手嶋 精
◎ 馬場 一郎
◎ 江口 夫
◎ 秋山 雄
◎ 西野 薫
◎ 奥野 人
◎ 馬場 子

企画総務委員会
◎ 大野 賢
◎ 今井 昭
◎ 鈴木 倫
◎ 馬場 子

《常任委員会》
◎ 中野 昭
◎ 佐野 昭
◎ 今井 昭
◎ 鈴木 昭
◎ 馬場 昭
◎ 手嶋 昭
◎ 渡辺 昭
◎ 池田 昭
◎ 佐藤 昭
◎ 鈴木 昭
◎ 鈴木 昭

《環境まちづくり委員会》
◎ 梅田 幸
◎ 峯岸 弘
◎ 清水 登
◎ 大野 哲
◎ 奥野 史
◎ 今井 史
◎ 佐野 史
◎ 鈴木 史
◎ 馬場 史
◎ 手嶋 史
◎ 渡辺 史
◎ 池田 史
◎ 佐藤 史
◎ 鈴木 史
◎ 鈴木 史

各委員会の委員を選任

◎ 菅原 直志
◎ 大野 哲
◎ 清水 登
◎ 奥野 史
◎ 今井 史
◎ 佐野 史
◎ 鈴木 史
◎ 馬場 史
◎ 手嶋 史
◎ 渡辺 史
◎ 池田 史
◎ 佐藤 史
◎ 鈴木 史
◎ 鈴木 史

《議会運営委員会》
◎ 田原 茂
◎ 森田 幸
◎ 中谷 和
◎ 池田 洋
◎ 佐藤 二
◎ 鈴木 勝
◎ 鈴木 豊

《健康福祉委員会》
◎ 渡辺 眞
◎ 田原 茂
◎ 森田 幸
◎ 中谷 和
◎ 池田 洋
◎ 佐藤 二
◎ 鈴木 勝
◎ 鈴木 豊

平成20年度予算の審議から

一般会計予算 原案可決

平成20年度一般会計予算特別委員会は、3月17日、18日、21日の3日間、開催され、鈴木勝豊委員長、窪田知子副委員長のもと、慎重な審査が行われました。

委員会では、延べ53人の委員から質疑や行政への提言、指摘が活発に行われました。平成20年度日野市一般会計予算の原案は、歳入歳出のおおの494億1千万円であり、前年度に比較して20億9千万円、4・1%の減となっています。

主な質疑としては、まず、歳入全般では、法人

況、コンビニ収納代行、庁用車へのドライブレコーダー設置の効果、げんき高齢者支援事業、育児支援家庭訪問事業、日野・多摩平幼稚園の概要、敬老金廃止、エコひきな街づくり、健康診査事業経費、生ごみリサイクル事業、バイオディーゼル車について、喫煙マナーアップ、ベンチ・ポケットパークの設置、小学校での自転車運転免許制、多忙教師サポート事業、文化団体補助金、学校裏サイトへの対応、市立図書館と学校図書館の連携などについての質疑がありました。

中野昭人委員ほか2名から子育てや教育環境の充実を図り、(仮称)市民の森ふれあいホールの新年度着工を中止するため、予算減額を主な内容とする、予算の編成替えを求める動議が提出されました。動議に対する質疑意見の後、採決を行い、賛成少数で否決され、原案が賛成多数で可決されました。

3月28日の本会議において、委員長報告、質疑が行われました。各会派の代表による予算案に対する意見表明の後、採決が行われ、平成20年度一般会計予算は、賛成多数で可決されました。

特別会計予算 原案可決

平成20年度特別会計予算特別委員会は、3月24日に開催され、馬場賢司委員長、江口和雄副委員長のもと、慎重な審査が行われました。

委員会では各特別会計ごとに審査が行われ、質疑や行政への意見、提言、指摘が行われました。概要は、次のとおりです。

★国民健康保険特別会計
予算総額 157億8,000万円
国保税滞納者への取り組み及び多重債務者に対する対応について、後期高齢者支援金の支払先はどこになるのか、激変緩和措置後の市の対応についてどう考えているのかなどの質疑があり、意見も出しましたが、採決の結果、全会一致で可決すべきものと決まりました。

★土地区画整理事業特別会計
予算総額 42億4,000万円
新都市建設公社による代行買収はどのくらいの額になるのかなどの質疑があり、代行買収については、予算に計上すべきであるという反対意見がありましたが、採決の結果、

賛成多数で可決すべきものと決まりました。

★下水道事業特別会計
予算総額 55億5,240万円
特段の質疑・意見はなく、採決の結果、全会一致で可決すべきものと決まりました。

★受託水道事業特別会計
予算総額 6億1,490万円
供給停止の月ごとの件数などの質疑がありましたが、採決の結果、全会一致で可決すべきものと決まりました。

★老人保健特別会計
予算総額 10億5,632万円
1人あたりの医療費は

どのくらいかなどの質疑がありました。特段の意見はなく、採決の結果、全会一致で可決すべきものと決まりました。

★介護保険特別会計
予算総額 70億1,689万円
地域包括支援センターは役割を果たしているのかなどの質疑があり、社会的介護を日野市として充実してほしいという賛成意見の後、採決の結果、全会一致で可決すべきものと決まりました。

★後期高齢者医療特別会計
予算総額 24億4,652万円
この制度全体のシステムの総額及び委託先はどこかなどの質疑があり、この制度そのものに根本的な疑問を持っているなどの反対意見もありましたが、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決まりました。

★市立病院事業会計
予算総額 79億1,980万円
病床利用率の目標数値についての見解を問う、患者数に対する医師の充足率はどのくらいかなどの質疑のほかは特段の意見はなく、採決の結果、全会一致で可決すべきものと決まりました。

平成20年度一般会計予算に対する各会派の意見表明が3月28日に本会議場で行われましたので、その意見の内容(要旨)を紹介します。下表は予算案に対する会派の態度表明です。

○…賛成、×…反対

	自民クラブ	公明党	市民クラブ	日本共産党	無会派	
原案	○	○	○	×	○1人	×2人

原油の高騰、サブプライムローンの影響、そして最近では円高の懸念が広がり、先行きの見えにくい社会情勢となっており、経済社会の混乱は、自治体の財政運営に直接影響することもあるために、前年度対比でマイナス4・1%とした新年度予算は、堅実な予算組みと考えております。

歳入です。一般会計総額、前年度対比で20億円の減となっております。市民クラブが求めてきた、将来に負担をふやさない財政運営の基本精神は変わりません。その意味でも、基金繰入金と赤字公債の発行を抑えた予算案に、大きな評価をしたいと思っております。

以下、歳出に移ります。総務費です。庁用車管理経費の中、ドライブレコーダーの経費についてです。委員会の中で市の見解は確認しましたので、すべて

市民クラブ
賛成

前年度比マイナスの新年度予算
と赤字公債の発行抑制を評価

の庁用車に導入できるよう取り組んでいただきたいと思います。民生費の高齢者慶祝経費については、敬老金、健康管理手当て、それぞれ節目支給することにした。これによって2億円の経費節減になり、変わって2億8千万円弱の高齢者健康増進施策が展開できることになりました。この議会での最大の争点とも言える、この改革については、行政の事務事業評価にかかれ、市民評価で最低ランクの「廃止・休止を検討する事業」となったことを指摘しなければいけません。この評価では、ばらまき福祉と指摘され、早急な改善を求められてまいりました。慶祝費の節減は、これらの評価を尊重することにも通じます。

以上、要望も添えて、平成20年度一般会計予算について、市民クラブの賛成意見とさせていただきます。

日本共産党市議団を代表して、2008年度日野市一般会計予算に反対する立場から意見を申し上げます。

小泉内閣以来の構造改革、増税、負担増政策により、貧困と格差拡大が進み、あらゆる階層の生活と営業が、底が抜けてしまったかのような不安と危機に見舞われています。そうした中で組まれた2008年度日野市の一般会計予算ですが、身の丈に合った予算編成を理由に、前年度比4%、約21億円の減額とし、市民生活の実態や、子育て、教育環境の改善など、待ったなしで進めなければならぬ課題、切実な要望にこたえるものにはなっていない。

その第一は、高齢者福祉サービスへの削減です。今、高齢者は、各種控除の廃止、縮小による増税や、介護や医療の負担増を強いられ、あぐくの果ては、後期

日本共産党
反対

市民生活・子育て・教育環境の
改善は緊急に対応すべき課題

高齢者医療制度で75歳になったから医療内容まで差別されようとしています。第二は、保育園、学童クラブ、児童館などで予定計画されていた耐震補強や大規模改修、バリアフリー化などが一部を除き先送りされたことであります。第三には、いわゆる生活道路の改修、メンテナンス予算の大幅削減であります。第四には、子どもと教育にかかわる予算の大幅な削減、先延ばしであります。

削ってはならない予算を削り、先延ばししながら、一方で、(仮称)市民の森ふれあいホール建設費26億円を計上、また新選組まつりに対する補助金を増額し、新選組関連3施設で1億3千万円を超す予算が計上されています。

以上の趣旨で、一般会計予算に反対し、予算の組み替えを要求したものであります。

結果は次のとおりです。

▼不採択

◎日野市教育部・日野市教育委員会が「前三沢台小学校校長が保護者に事前連絡なしに子ども個人をテーマに保護者会を開催し、保護者に同意を得ずに子どもの個人情報を含む文書を自ら配布した件」について具体的な説明を拒否し続ける事態の解決を求める陳情

◎敬老金、健康管理手当の見直し・廃止に反対する請願

◎旧市立病院跡地の活用方法について再検討を求める請願

◎後期高齢者医療制度の4月実施中止を求める陳情

◎後期高齢者医療制度の4月実施中止を求める陳情

◎全国学力・学習状況調査への参加を見直すことを求める陳情

◎自衛隊のインド洋上ならびにイラクからの撤退を求める陳情

▼継続

◎日野市の子育て計画に保護者・市民の声を反映させるよう求める陳情

◎たまだいら保育園民営化に関する陳情

◎日野台の生活道路の安全対策と振動対策を求める請願

◎宅地造成事業に対する近隣住民の不安についての陳情

◎仮称たかはた学童クラブについての陳情

◎宅地造成事業計画に対する陳情

平成20年度一般会計予算に対する
各会派の総括意見

平成20年度の予算は、従来どおり将来の市民への負債を膨らまし続けるのか、それとも、目の利益だけにとらわれない、未来を見据えた予算にするのかという、二者択一の選択であったと思います。

また、一般会計予算案が、前年度比4・1%減となったのは世界的な原油高や、国内の個人消費の伸び悩みによって、景気の先行きが不安定になっている点や、財政再建法が施行され、国の監視体制が強化されたこと等、外からの要因と、恒久的に安定的な財政運営を図る必要がある日野市としての、内からの要因があったと思います。

新年度予算案では、日野人四大運動や、健康診断の拡充、市長の専門分野でもある地球環境保護に関するさまざまな取り組みのさらなる充実、積年の懸念事項であった(仮称)市民の森

市民クラブ
賛成

身の丈の財政規模に近づく努力
を進め責任分担型社会に転換を

ふれあいホールの建設も、いよいよ軌道に乗りつつあります。困難な台所事情の中で、市民生活の向上のために必要な予算を確保するための努力を評価すると同時に、日野市本来の身の丈である標準財政規模に一步一步近づいていく努力を、汗たがらせながら継続していただくことを強く望みますし、我が会派は協力を惜しみません。

少子化、高齢化が進む中で、これからは住民が責任を分担し合う、責任分担型社会に転換していくべきです。それが成立して初めて、真に公的支援が必要としている方を支援する仕組みが構築されると思います。

我が会派は、引き続き馬場市長との信頼関係を基本に据えつつ、市政の発展を目指すとともに、一丸となって市政運営に邁進することを表明し、本予算案への賛成意見といたします。

平成20年度日野市一般会計予算の原案に賛成する立場から意見を述べさせていただきます。

我が国経済は、ここに来て、原油価格の高騰や、サブプライム問題、急激な円高等、海外経済の動向に予断を許さない状態が続いています。

さて、日野市の平成20年度一般会計予算案は、4・1%減となりました。いつ起こるかかわらない災害に備え、予算を有効に活用し、基金からの繰入金を抑えた歳入予算案については、高く評価したいと思います。

歳出予算案から、賛成する主な理由を述べます。第一に、まちづくりの推進です。第二に、市民の健康福祉についてであります。一般歳出に占める民生費の割合は年々増加し、今年度も最も多い予算配分となっております。第三に、教育費についてです。予算額の昨年度比8・2

公明党
賛成

災害に備え避難場所となる体育館
の耐震化工事を確実に進めよ

%減は、小・中学校の校舎の耐震化が、ほぼ完了したことによります。今後は、災害時の避難場所となる体育館の耐震化工事について、確実に進めていただきたいと思えます。第四に、衛生費についてです。ことしのテーマ「みどりの大地、青い地球をいつまでも」、「ふだん着でCO₂をへらそう」とのスローガンのもと、エコひいきな街づくり、モデル地区生ごみ堆肥化事業、生ごみ処理機購入助成事業が引き続き予算化されました。以上、今回の予算案では、このほかに、市民生活にきめ細やかなサービスが盛り込まれております。少子高齢化が加速度的に進み、歳入の増加が容易に見込めない状況を考え、今まで以上に市民に対し、市政の計画決定、実行に参画していただく体制づくりを早急につくっていただくように要望いたします。

議会選出の委員と
一部事務組合議会議員

今定例会において、次のとおり委員、組合議会議員が選出されました。

・日野市監査委員
馬場 繁 夫

・日野市農業委員会委員
奥野 倫 子

・日野市農業者組合議員
田 原 茂

・東京都十二市競輪事業組合議会議員
江 口 和 雄

・梅田 俊 幸

・東京都四市競艇事業組合議会議員
江 口 和 雄

・梅田 俊 幸

・東京たま広域資源循環組合議会議員
菅 原 直 志

・南多摩産業組合議会議員
大 高 哲 史

・池田 利 恵

請願・陳情の
審議結果

一般質問

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、3月5日から11日までの5日間にわたり行われ、23名の議員から43件の質問があり、行政側の対応をいただきました。掲載内容は、それを要約したものです。

詳しくは、会議録、会議録検索システムでご覧いただけます。

○会議録(5月下旬発行予定)
図書館、市政図書室

○会議録検索システム(5月下旬更新予定)
市ホームページ

市内公共施設に設置の市民向け情報端末機(パソコン)：市役所本庁舎1階市民相談室、七生支所、中央図書館および分館(百草台図書館を除く)、市政図書室、中央公民館、市立病院

峯岸 弘行
(公明党)

教員のバックアップ体制強化をめざせ、日野版「師範塾」の開設を、

答(教育部参事) 指導力養成の研修を今後も検討していきます。

きめ細やかな中小企業支援策を

答(まちづくり部長) 金利や保証料の補助等の

支援を行っています。

食の安心安全について

問 ホームページに安全情報を掲載すべきでは、答(健康福祉部参事) 検討したいと思います。

地域の諸問題

問 旧百草台小学校の跡地活用について問う。

答(企画部長) 既存の地域スポーツ活動は継承し、他の文化活動についても検討していきます。

西野 正人
(自民クラブ)

青少年健全育成(薬物乱用防止)について問う

問 各小中学校での取り組みについて問う。

答(教育部参事) 児童生徒の発達段階に応じた指導内容や学年の検討も含め、指導の充実に取り組んでいきます。

区画整理と産業育成

問 保留地売却において工場誘致ができないか。

答(まちづくり部長) 積極的に工業支援をするため、商工会等と関係団体との連携を強化します。

施策を進めよう

問1 被害者支援基本計画について問う。

答1(総務部長) 計画策定の方法については、警察・消防・被害者支援都民センター・被害者・公募市民等をメンバーに策定委員会を立ち上げ、検討する予定です。

問2 被害者支援条例改正について問う

答2(市長) 条例改正を含め見直しをしたいと思います。

渡辺 眞
(自民クラブ)

人権擁護法、中国猛毒食品から市民を守る決意を

問1 人権擁護法について市の考えを問う。

答1(総務部長) 市民を守る立場で対応を検討していきます。

問2 中国猛毒食品への市の対応について問う。

答2(総務部長) 市の施設では使用していない

田原 茂
(公明党)

再び問う、商店街の振興策について

問 市の取り組みについて問う。

答(まちづくり部長) 新・元氣を出せ！商店街事業の制度を活用できるようアイデアを出し、地域資源を活用した商店会づくりを展開します。また、個店の人材育成等の支援を進めていきます。

低所得者の生活安定に向けて問う

答(市長) 低所得者への対応はしっかりとしていきたいと思っています。

あさひがおか学童クラブについて

問 旭が丘小学校の近くに開設できないか。

答(子ども部長) 学校周辺に適当な場所がないのが現状です。今後多方面からの検討をしていきたいと考えます。

今井 昭徳
(市民クラブ)

一般廃棄物(ごみ)改革について問う！

問1 ペットボトルの引き渡しについて民間入札を検討すべき時期に来ていると思うがどうか。

答1(クリーンセンター長) 新たな財源確保の観点からも常に情勢に目を向け、検討していきたいと思っています。

問2 不燃ごみになっていない廃プラスチックを資源として回収すれば不燃ごみはどのくらい減るかを考えPF1・VFMによる新しい焼却炉等の建設を！

答(水道事務所長) 漏水の問い合わせは、24時間体制で、お客様センターで一元的に受け付けます。維持管理業務は指定水道業者が行います。

奥野 倫子
(日本共産党)

妊婦健診全14回を無料に！

問 妊婦健診の助成を早急にレベラップできないか。

答(健康福祉部参事) すべて公費負担とすることは難しいですが、段階的に実施できるかどうか検討していきます。

人権保障をつらぬく

池田 利恵
(自民クラブ)

新しい財政再建制度と日野市の対応

問 新しい指標の考え方による現在の日野市の財政健全度はどうか。

答(企画部長) 実質赤字比率・連結実質赤字比率はゼロ、実質公債費比率は5%、将来負担比率は試算によると130%から339%で、直ちに早期健全化基準の350%を超えること

古賀 壮志
(自民クラブ)

日野市を食料自給率向上と食育推進の先進都市に！

問1 日野市食育推進計画について問う。

答1(まちづくり部長) 日野市食育推進会議を設置し、行政に対しヒアリングを実施します。また、その評価を次年度事業推進に反映できるシステムを実施予定です。

窪田 知子
(公明党)

日野市の危機管理対策 新型インフルエンザ・浅川治水対策について問う

問1 新型インフルエンザに対する、これまでの市の取り組みを問う。

答1(健康福祉部参事) 日野市新型インフルエンザ対策行動計画を策定しました。

問2 現在の浅川の治水

とはありません。

商店街中小企業の立ち遅れを克服せよ！

問 立川市、八王子市、多摩市のはざまに位置する日野市のアイデンティティーを、どのように確立していくのか。

答(まちづくり部長) 日野駅・高幡不動駅・豊田駅周辺を中心に、近隣市にはない地域資源と立地環境などを生かした独自性のあるまちづくりを進めていきます。

佐瀬 昭二郎
(無党派)

三沢地下壕問題の現状と課題

問1 地下壕を抱える自治体や都と連携し政府に対し費用負担を申し入れるべきと思うがどうか。

答1(総務部長) 国の直轄事業または事業費の全額負担について、全国特殊地下壕対策推進協議会を通じ、国に働きかけることを検討したいと考え

梅田 俊幸
(自民クラブ)

後期高齢者医療制度と高齢者健康施策について

問1 現状の問題点についてどう考えているか。

答1(市民部長) 保険料や提供される医療の問題があると考えています。

問2 市長の見解を問う。

答2(市長) 後期高齢者の医療制度をどのように修正していくか意見具に立つと思っています。

馬場 賢司
(公明党)

高齢社会に対応できる安心の介護の体制づくりを！

答(健康福祉部長) 地域密着型サービスの充実を図り、第4期の介護保険事業計画で施設の拡充をしていきます。

出産、保育、さらに子育てに安心の環境づくりを！

えています。

問2 三沢地下壕の安全確保の取り組みは。

答2(総務部長) 梅が丘特殊地下壕対策協議会を設置し、特殊地下壕の調査方法や形態を検討しています。壕の出入り口の確認や位置が深いため、位置確認について調査、検討しています。

問3 警視庁の土地を活用し避難路等にする方向で進めて欲しいがどうか。

答3(総務部長) 調査研究したいと思います。

申を続けなければいけないと思っています。

小学校での体験学習の推進について 全校にビオトープ、水田、井戸の整備を

問1 体験学習の現状について問う。

答1(教育部参事) 各教科や総合的な学習で取り入れています。

問2 体験の大切さについて問う。

答2(教育長) 将来役に立つと思っています。

問 新たな5歳児健診の実施について問う。

答(健康福祉部参事) 軽度発達障害児の早期発見支援の観点から調査研究していきます。

地域問題等について問う

問 道路特定財源の日野市への影響を問う。

答(企画部長) 最大で84億4千300万円の影響があり、都市基盤整備の推進に大きな影響が出るものと考えています。

菅原 直志
(市民クラブ)

自殺を語ることできる死へ

問 「自殺対策条例」の制定を求める。

答(市長) とても難しい課題ですが、平塚市の例等もありますので、これからの施策展開、健康行政・高齢者福祉行政の中で勉強させていただきたいと思います。

犯罪被害者のための

鈴木

勝豊

(市民クラブ)

地域自治の社会を目指す

問1 行政として地域に望むことは何か。

答1 (企画部長) 地域

で支えあう、顔の見えるコミュニティの形成を期待しています。

問2 自治会の活性化に向けた取り組みについて。

答2 (企画部長) 自治会の手引きや「地域かわ

大高

哲史

(日本共産党)

職場の安全管理について

問 市の考えとその取り組みについて問う。

答 (総務部長) 安全・

快適な作業環境を実現し、市民も含めた災害防止に万全を期すことと考えま

す。今後もパトロールや研修を実施し、整理整頓に努めていきます。

中野

昭人

(日本共産党)

あらためて問うー日野市のまちづくりと「まちづくり条例」

問1 土地の公共福祉優先論、市民のまちづくり

権についての市の考えを問う。

答1 (まちづくり部長) 基本理念は条例に規定されており、市民主体のまちづくり制度、住民と事業者の協調・協議による

今定例会で可決した意見書の要旨は次のとおりです。また、可決した意見書は関係各機関に送付しました。

道路特定財源の確保に関する意見書

道路整備は、市民生活の利便、安全・安心、地域の活性化にとって不可欠であり、住民要望も強いものがあります。仮に現行の道路特定財源の暫定税率が廃止された場合、本市では84億4千万円規模の減収が生じることとなり、厳しい財政状況の中で、本市の道路整備は深刻な事態に陥ることになります。よって、国は現行の道路特定財源の暫定税率を堅持し、関連法案を年度内に成立させるよう強く要望します。

意見書提出先

内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済財政政策大臣、国土交通大臣、衆議院議長、参議院議長

正規雇用の推進と派遣労働者の処遇改善を求める意見書

非正規雇用者の処遇については、賃金や社会保障等の面で正規雇用者と比較して均衡を欠いたものになっています。とりわけ派遣労働者については、いわゆる偽装請負で同じ仕事をしながら、不利な条件で働いている例も問題化しています。政府は、正規雇用を推進する施策を強化するとともに、労働に応じた処遇とする労働者派遣制度に改善し、非正規雇用者の安定した雇用をはかるよう強く要望します。

意見書提出先

内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

東京地方裁判所立川支部の建設に関し、犯罪被害者のための控え室を求める意見書

東京地方裁判所立川支部に犯罪被害者のための控え室を設けることは、被害者と支援者、また、社会の要請であり、以下のとおり要望します。

意見書提出先

内閣総理大臣、法務大臣

意見書提出先

内閣総理大臣、法務大臣

意見書提出先

内閣総理大臣、法務大臣

意見書提出先

内閣総理大臣、法務大臣

底して行い、違法銃の流通を阻止すること。また、銃を使用した抗争事件等の発生に際しては、暴力団の根絶を図ること。③猟銃やスポーツ銃等の合法銃の所持については、所持許可申請手続きを厳格に行い、銃や実弾の使用・保管状況の把握を徹底して行うこと。④銃の所持許可は欠格事由の見直しなど、現行の銃刀法の見直しを進め、法改正を行うこと。

意見書提出先

内閣総理大臣、国家公安委員長、衆議院議長、参議院議長

国外で作成された歯科医療用の補綴物の取り扱いに関する意見書

厚生労働省は平成17年9月8日に、国外で作成された補綴物に関して、歯科医師に対し注意を喚起し、患者に対し十分な情報提供を行うよう指示しましたが、歯科医療用の補綴物は経費節減などの理由により増え続けています。口腔内で使用される物であるにもかかわらず、輸入する際は雑貨物の扱いとなり、ノーチェックで税関を通過することが大きな問題と言えます。日野市議会は、国に対し、歯科医療用の補綴物の輸入取り扱い上の法整備などを進め、一定の規制をかけるなどの策の実施を強く要望します。

意見書提出先

内閣総理大臣、厚生労働大臣、法務大臣、経済産業大臣、外務大臣、衆議院議長、参議院議長

新銀行東京の抜本的な経営見直しを求める意見書

新銀行東京は、出資金1千億円で3年前に開業しましたが、低劣な審査機能のために融資先の判別を誤り、数々の破綻企業への融資が回収不能となり、都民の貴重な税金が失われる事態となりました。この際、経営陣を刷新して、その責任を明確にし、有能な銀行業務経験者を採用し、優良な中小企業に融資先を限定するという本来目的を全うするために、抜本的に経営見直しを求めるものです。

意見書提出先

東京都知事

意見書提出先

東京都知事

意見書提出先

東京都知事

意見書提出先

東京都知事

意見書提出先

東京都知事

意見書提出先

東京都知事

意見書提出先

東京都知事

意見書

谷 和彦

(市民クラブ)

日野市が推進してきたICT活用教育の成果について

問1 達成状況を問う。

答1 (教育部参事) 小

学校の校内LAN整備は完了し、今年度は中学校の校内LAN等を整備します。コンピュータを使い教科指導ができる教員は小・中学校で100%を達成しました。

問2 不登校児童・生徒への対応について問う。

答2 (教育部参事) 家庭で学習ができるeラーニングを始めました。

問3 クレジットカードの払いの導入はどうか。

答3 (病院事務長) 利便性、システム変更の経費、手数料等総合的に検討したいと考えています。

問4 救急科を組織的に位置づけ、段階的に救急医療の整備を進めたいと考えています。

問5 公立病院改革ガイドラインの内容を念頭に置き、経営健全化に向けて病床利用率85%以上を目標とし、病院事業の黒字化を図る予定です。

馬場

繁夫

(公明党)

市立病院の経営健全化促進について

問1 公立病院改革ガイドライン、改革プランについて問う。

答1 (病院事務長) 公立病院改革ガイドラインの内容を念頭に置き、経営健全化に向けて病床利用率85%以上を目標とし、病院事業の黒字化を図る予定です。

問2 二次救急医療体制について問う。

答2 (病院事務長) 救急科設立準備委員会を設置し、救急科開設に向けた検討をしています。また、救急科を組織的に位置づけ、段階的に救急医療の整備を進めたいと考えています。

問3 クレジットカードの払いの導入はどうか。

答3 (病院事務長) 利便性、システム変更の経費、手数料等総合的に検討したいと考えています。

問4 救急科を組織的に位置づけ、段階的に救急医療の整備を進めたいと考えています。

問5 公立病院改革ガイドラインの内容を念頭に置き、経営健全化に向けて病床利用率85%以上を目標とし、病院事業の黒字化を図る予定です。

秋山 薫

(市民クラブ)

市民を守り職員を守る危機管理体制・リスクヘッジの充実に向けた整備推進を！

問 窓口職員の危機管理教育は十分行なわれているか。また、弁護士を活用について問う。

答 (教育部参事) 20年度から新設される特別支援教育推進チームが相談窓口となり、各関係機関と連携を図りながら体制を整備していきます。

中谷

好幸

(日本共産党)

三沢二丁目の宅地造成と急傾斜地の崩れ対策について

問1 警戒が必要な地域という認識はあるか。

答1 (まちづくり部長) 承知しています。

問2 日野市まちづくり指導基準に基づく対応を考えているか。

答2 (まちづくり部長) 崩落防止対策工事の義務づけは難しい状況です。

問3 東京都は隣接地のがけを考慮に入れた審査を行うのか。

答3 (まちづくり部長) 今回の開発の中では考慮していないとの判断です。

問4 急傾斜地崩壊災害防止法を適用し、公費投入と開発業者の協力により、このがけ地の問題を解決できないか。

答4 (まちづくり部長) 平成20年から21年の調査結果を踏まえ研究したいと考えています。

佐藤

洋二

(無会派)

「後期高齢者医療制度」開始へ向けての市民説明会の成果を問う

問1 出席者数等について問う。

答1 (市民部長) 後期高齢者数約1万5千人のうち1千356人の出席があり、割合では9・04%になります。

問2 保険料未納者に対するペナルティーについて問う。

答2 (市民部長) 悪質な被保険者に対しては厳格な対応を行っていく必要があると考えています。

問3 「献血のすすめ」深刻な10代・20代の献血離れ

問 啓蒙について市の取り組みを問う。

答 (健康福祉部長) 「私たちの献血」キャンペーンへの協力や市役所での献血を実施しています。

清水

登志子

(日本共産党)

行きすぎた差し押さえは改め納税者の権利を守る

問1 滞納整理の取り組みについて問う。

答1 (市民部長) 現年度徴収を強化し、電話催告や収納環境の拡大等によって収納率を上げています。

問2 生命保険は差し押さえの対象から外すべきではないか。

答2 (市民部長) 生命保険は、差し押さえ禁止財産には当たっていません。

問3 生命保険は差し押さえの対象から外すべきではないか。

答3 (企画部長) 地域の方々の意見を聞きながら駅の橋上化と周辺の活性化を検討していきます。

問4 生命保険は差し押さえの対象から外すべきではないか。

答4 (企画部長) 地域の方々の意見を聞きながら駅の橋上化と周辺の活性化を検討していきます。

問5 生命保険は差し押さえの対象から外すべきではないか。

答5 (企画部長) 地域の方々の意見を聞きながら駅の橋上化と周辺の活性化を検討していきます。

平成20年第2回定例会の予定

6月2日(月) 本会議（会期の決定、行政報告ほか）
5日(木) 本会議（一般質問）
く
10日(火) 本会議（一般質問）
11日(水) 本会議（一般質問、議案上程ほか）
13日(金) 常任委員会（健康福祉、環境まちづくり）
16日(月) 常任委員会（企画総務、市民文教）
19日(木) 本会議（審査報告、議案上程、請願上程）
※上記日程は変更されることがあります

市議会を傍聴しませんか

～6月2日にはプチ・コンサートを開催～

平成20年第2回定例会の初日に、市議会本会議場でプチ・コンサートを開催します(約20分間)。お誘い合わせのうえご来場ください。
【日時】6月2日(月) 午前10時から
【出演】ハワイアンバンド
イーミュー（E-MU）
【予定曲目】カイマナヒラ ほか



今定例議会で議決した議案

凡例 ○賛成 ×反対
※表決に議長は含まれません

議案番号・議案名		会派名・結果	自民クラブ 6人 (議長含まず)	公明党 5人	市民クラブ 5人	日本共産党 5人	無会派 3人	本会議結果
市長提出議案（45件）								
1	日野市立平山台健康・市民支援センター条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
2	日野市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
3	日野市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	×	○1人×2人	原案可決
4	日野市職員互助会に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
5	日野市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
6	日野市後期高齢者医療に関する条例の制定について		○	○	○	×	○1人×2人	原案可決
7	日野市立公園条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
8	日野市遊び場条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
9	日野市下水道条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
10	日野市市民農園条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
11	日野市住宅改良資金融資条例を廃止する条例の制定について		○	○	○	×	○	原案可決
12	日野市高齢者福祉条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	×	○1人×2人	原案可決
13	日野市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
14	日野市立次世代育成型子育てひろば条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
15	平成19年度日野市一般会計補正予算（第5号）		○	○	○	○	○	原案可決
16	平成19年度日野市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	原案可決
17	平成19年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	原案可決
18	平成19年度日野市下水道事業特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	原案可決
19	平成19年度日野市受託水道事業特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	原案可決
20	平成19年度日野市介護保険特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	原案可決
21	平成19年度日野市立病院事業会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	原案可決
22	平成20年度日野市一般会計予算		○	○	○	×	○1人×2人	原案可決
23	平成20年度日野市国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	原案可決
24	平成20年度日野市土地区画整理事業特別会計予算		○	○	○	×	○2人×1人	原案可決
25	平成20年度日野市下水道事業特別会計予算		○	○	○	○	○	原案可決
26	平成20年度日野市受託水道事業特別会計予算		○	○	○	○	○	原案可決
27	平成20年度日野市老人保健特別会計予算		○	○	○	○	○	原案可決
28	平成20年度日野市介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	原案可決
29	平成20年度日野市後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	×	○1人×2人	原案可決
30	平成20年度日野市立病院事業会計予算		○	○	○	○	○	原案可決
31	日野市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定等について		○	○	○	○	○	原案可決
32	東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について		○	○	○	○	○	原案可決
33	日野市豊田一丁目25番15地先の市の義務に属する事故に係る和解の締結及び損害賠償の額の決定について		○	○	○	○	○	原案可決
34	日野都市計画道路3・4・14号線と高幡不動15号踏切道立体交差事業の実施施行に関する協定の變更について		○	○	○	○	○	原案可決
35	日野市市民農園の指定管理者の管理する施設の變更について		○	○	○	○	○	原案可決
36	日野市固定資産評価審査委員会委員の選任について		○	○	○	○	○	同意
37	日野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
38	日野市奨学金条例及び日野市みんなでまちをきれいにする条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
39	日野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
40	日野市職員の退職手当支給条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
41	日野市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
42	平成19年度日野市下水道事業特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	原案可決
43	日野市監査委員の選任について		○	○	○	○	○	同意
44	日野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
45	日野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	×	○1人×2人	原案可決
議員提出議案（8件）								
1	道路特定財源の確保に関する意見書		○	○	○3人×2人	×	×	原案可決
2	正規雇用の推進と派遣労働者の処遇改善を求める意見書		×	○	×	○	○	原案可決
3	新銀行東京への税金投入の中止を求める意見書		×	×	○2人×3人	○	○	否決
4	東京地方裁判所立川支部の建設に関し、犯罪被害者のための控え室を求める意見書		○	○	○	○	○	原案可決
5	銃犯罪の撲滅を求める意見書		○	○	○	○	○	原案可決
6	国外で作成された歯科医療用の補綴物の取り扱いに関する意見書		○	○	○	○	○	原案可決
7	新銀行東京の抜本的な経営見直しを求める意見書		○	○	○	×	○1人×2人	原案可決
8	東京都知事が公約した中学3年生までの医療費無料化の早期実施を求める意見書		×	○	○	○	○	原案可決